

議 事

令和3年度山口大学医学会総会

令和3年度山口大学医学会総会について

会員各位

拝啓 師走の候、皆様におかれましてはますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、先般ご案内いたしましたように、令和3年度山口大学医学会総会について書面審議にて行うこととなりました。

つきましては、先だって開催されました評議員会で可決されました議事を掲載いたしますので、ご一読いただき、ご意見があります場合、お手数ですが12月27日（月）までにご連絡いただきますようお願い申し上げます。

なお、評議員の皆様におかれましては、既に総会と併せてご連絡を承っておりますのでご連絡は不要です。

また、学術講演会の演題については、以下のように修正となっておりますので、併せてお目通しいただきましたら幸いです。

今回は、皆様にお目にかかって開催できることを、切に願っています。

敬 具

第127回山口大学医学会学術講演会プログラム

演題	演題タイトル	演者
特別講演Ⅰ	共有意思決定支援における看護職の役割	伊東美佐江(母子看護学)
特別講演Ⅱ	股関節外科学の現状と課題	坂井孝司(整形外科)
中村賞	筋分化時の一過性DNA鎖切断に対する新たな制御機構— PDZRN3は筋芽細胞をアポトーシスから保護する —	本田 健(薬理学)
小西賞	体組成評価は進行肝細胞癌治療における予後予測の新規バイオマーカーとなり得るか？	佐伯一成(消化器内科学)
一般演題	NO.1 高感度DNAメチル化解析技術を用いたリキッドバイオプシーによる肝細胞癌スクリーニングメチル化SSTとメチル化SEPT9の診断性能比較	山崎 綾乃(医学部医学科)
	NO.2 骨肉腫患者の腫瘍免疫状態および予後に関与するlong non-coding RNAの解析	川原佑太(医学部医学科)
	NO.3 ソーシャルメディアにおける発言内容の言語的特徴に着目した双極性障害併発症検出モデルの構築	尾上和希(医学部医学科)
	NO.4 Immunohistochemical expression and characterization of STB/HAP1 in the rodent pituitary gland	小林由衣(神経解剖学)
	NO.5 AIによる副作用の原因薬剤推定および喘息診療における予測システムの開発と、その実用化に向けた取り組み	濱田和希(システムバイオインフォマティクス講座・呼吸器・感染症内科学講座)
	NO.6 急性期顕微鏡的多発血管炎患者の左室拡張能障害についての後ろ向き解析	木下奈津(器官病態内科学)
	NO.7 心筋細胞の肥大形成におけるHerpud1遺伝子の役割	三河芽生(病態検査学)
	NO.8 Androgen modulates the inhibitory avoidance memory and intrinsic plasticity by acting on androgen receptor in adolescent male rats	イスラム エムディノビウル(神経解剖学)
	NO.9 山口大学医学部附属病院におけるSARS-CoV-2核酸検出検査の運用状況	児玉雅季(検査部)
	NO.10 山口県のコロナ禍における看護師のワーク・ライフ・バランスの実態	生田 奈美可(基礎看護学)
	NO.11 形態画像上で病巣不明の腫瘍マーカー(CEA, CA-19-9)上昇例のF-18-FDG PET/CT検査	菅 一能(セントヒル病院 放射線科)
	NO.12 成人発症低フォスファターゼ症の1例	中野考平(病態制御内科学)
	NO.13 深層学習による胃癌の深達度診断支援システムの検討	窪田直人(生体情報検査学)
	NO.14 <i>Fusobacterium nucleatum</i> に対する深紫外LED光の殺菌効果	福田 総一郎(生体情報検査学)
	NO.15 膵癌modified FOLFIRINOX療法における副作用と相關する遺伝子多型の探索	兼定 航(消化器・腫瘍外科学)
	NO.16 非代償性肝硬変診療における「Point of No Return」の探索～EBMIに基づいた治療戦略の構築を目指して～	川本大樹(消化器内科学)

議 事

【報告事項】

1 令和2年度事業報告

1) 第126回山口大学医学会学術講演会開催について

2020年10月11日(日)に開催し、一般演題11題、特別講演(皮膚科学 下村 裕 教授, 歯科口腔外科学 三島 克章 教授), 中村賞受賞者講演(末富 建 氏), 小西賞受賞者講演(恒富 亮一 氏)が行われた。

審査の結果、奨励賞が山内(厚東)由里佳氏, 豊川 絢子 氏に授与された。

2) 令和2年度評議員会・総会開催について

2020年10月11日(日)開催された。

3) 山口大学医学会学会賞について

中村賞2編, 小西賞2編の応募があり, 審査の結果, 中村賞に本田 健 氏(山口大学・薬理学) 小西賞に佐伯 一成 氏(山口大学・消化器内科学)に授与されることとなった。

審査会議日時: 2021年5月27日(木) 16:00~

応募数: 中村賞2編 / 小西賞2編

中村賞: 本田 健 (山口大学・薬理学)

小西賞: 佐伯 一成 (山口大学・消化器内科学)

4) 山口医学69巻編集について

1号から4号まで, それぞれ2020年2月, 5月, 9月, 12月に発刊。

掲載内訳は, 原著7編, 報告2編, 症例報告5編, ミニ・レビュー2編の計16編となっており, 論文データを医中誌, J-stageに提供した。

なお, 令和2度の投稿数は16件であった。

5) 学会会員への文献複写サービスについて

計32件の利用があった。

2 令和2年度会員数及び会費納入状況

正会員	大学院生 (会費:3,000円)		学生・大学院生以外 (会費:5,000円)		合計		
	会員数	会費納入者数	会員数	会費納入者数	会員数	会費納入者数	納入率
学内	38	35	348	315	386	350	91%
学外	10	10	333	266	343	276	80%
宛先不明	3	2	11	3	14	5	36%
合計	51	47	692	584	743	631	85%
納入率	92%		84%				

賛助会員 (会費:7,000円)		
会員数	会費納入者数	納入率
64	59	92%

※納入率については、会費免除の学生および休学・留学中などの免除者を除く。

【審議事項】

第1号議案 令和2年度決算報告

令和2年度一般会計貸借対照表

令和3年3月31日現在

(単位:円)

科目	令和2年度	前年度	前年度 比較増減	科目	令和2年度	令和元年度	前年度 比較増減
(資産の部)				(負債の部)			
現金預金	11,087,555	10,884,763	202,792	預り金(注2)	68,600	69,940	△ 1,340
未収入金(注1)	0	34,600	△ 34,600	負債合計	68,600	69,940	△ 1,340
				(資本の部)			
				次期繰越			
				前期繰越	10,849,423	9,892,619	956,804
				当期収支差額	169,532	956,804	△ 787,272
				資本合計	11,018,955	10,849,423	169,532
資産合計	11,087,555	10,919,363	168,192	負債・資本合計	11,087,555	10,919,363	168,192

注1-山口医学投稿料

令和2年度一般会計収支決算書

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

収入 (単位:円)				支出 (単位:円)			
	予算額	決算額	増減		予算額	決算額	増減
会費	3,545,000	3,860,000	315,000	山口医学印刷費	2,500,000	2,147,131	△ 352,869
山口医学広告代	240,000	120,000	△ 120,000	学会費	150,000	167,858	17,858
山口医学投稿料	1,500,000	843,798	△ 656,202	奨励賞副賞費	40,000	80,000	40,000
複写権使用料	90,000	114,256	24,256	人件費	3,056,000	3,043,984	△ 12,016
霜仁会助成金	725,000	725,000	0	法定福利費	30,000	23,066	△ 6,934
山口県医師会助成金	500,000	500,000	0	消耗品費	50,000	25,495	△ 24,505
事務消耗品代	1,000	1,600	600	通信費	200,000	219,954	19,954
利息	1,000	472	△ 528	印刷代	200,000	186,106	△ 13,894
収入計【A】	6,602,000	6,165,126	△ 436,874	会議費	0	3,000	3,000
				予備費	376,000	99,000	△ 277,000
				支出計【B】	6,602,000	5,995,594	△ 606,406
				当期収益差額【A-B】	0	169,532	169,532

令和2年度中村賞貸借対照表

令和3年3月31日現在

(単位:円)

科目	令和2年度	前年度	前年度 比較増減	科目	令和2年度	前年度	前年度 比較増減
(資産の部)				(負債の部)	0	0	0
現金預金	2,458,060	2,558,395	△ 100,335	(資本の部)			
				次期繰越			
				前期繰越	2,558,395	2,658,722	△ 100,327
				当期収支差額	△ 100,335	△ 100,327	△ 8
資産合計	2,458,060	2,558,395	△ 100,335	負債・資本合計	2,458,060	2,558,395	△ 100,335

令和2年度中村賞収支決算書

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

収入

(単位:円)

科目	令和2年度	前年度	前年度 比較増減
利息	215	213	2
収入計【A】	215	213	2

支出

(単位:円)

科目	令和2年度	前年度	前年度 比較増減
学会賞副賞	100,000	100,000	0
通信費	550	540	10
支出計【B】	100,550	100,540	10
当期収支差額【A-B】	△ 100,335	△ 100,327	△ 8

令和2年度小西賞貸借対照表

令和3年3月31日現在

(単位:円)

科目	令和2年度	前年度	前年度 比較増減	科目	令和2年度	前年度	前年度 比較増減
(資産の部)				(負債の部)	0	0	0
現金預金	1,218,751	1,318,974	△ 100,223	(資本の部)			
				次期繰越			
				前期繰越	1,318,974	1,419,194	△ 100,220
				当期収支差額	△ 100,223	△ 100,327	104
資産合計	1,218,751	1,318,974	△ 100,223	負債・資本合計	1,218,751	1,318,867	△ 100,116

令和2年度小西賞収支決算書

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

収入

(単位:円)

科目	令和2年度	前年度	前年度 比較増減
利息	107	104	3
収入計【A】	107	104	3

支出

(単位:円)

科目	令和2年度	前年度	前年度 比較増減
学会賞副賞	100,000	100,000	0
通信費	330	324	6
支出計【B】	100,330	100,324	6
当期収支差額【A-B】	△ 100,223	△ 100,220	△ 3

第2号議案 令和2年度監査報告

令和3年6月11日、霜仁会館において令和2年度の会計収支決算書及び諸帳簿を監査した結果、正確かつ適正に処理されていることを確認したので、ここに報告する。

福本陽平

田中伸明

第3号議案 令和3年度事業計画

1 第127回山口大学医学会学術講演会開催について

2021年10月10日（日）に対面開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染症拡大の状況を鑑み、実行委員会で検討した結果、山口医学70巻3号掲載の講演抄録をもって、開催に代えることとする。

2 令和3年度評議員会・総会開催について

評議員会については書面審議とし、総会については、評議員会の決議をもって、山口医学70巻4号掲載にて審議する。

3 山口大学医学会学会賞について

受付期間を2022年1月1日（土）～3月31日（木）とする。

4 山口医学70巻編集について

2021年2月、5月、9月に1号から3号まで発刊済、4号を12月に発刊を予定している。

論文データを医中誌、J-stageに提供する。

5 学外会員への文献複写サービスについて

利用者にサービスの提供を行う。

第4号議案 令和3年度新役員及び新評議員の選出

新役員候補者

令和3・4年度総務幹事

石田 博 医療情報判断学
石原秀行 脳神経外科学
河野裕夫 基礎検査学

山口医学編集委員長

清木 誠 システムズ再生・病態医化学

会計監事

田中伸明 病態検査学

新評議員候補者

賛助会員

足立 淳 周防大島町立東和病院
沼 文隆 徳山中央病院
佐藤智充 小野田赤十字病院
東 光生 宇部第一病院
竹中一行 美祢市立美東病院
森 健治 済生会下関総合病院

医学部

宮本達雄 分子細胞生理学
石原秀行 脳神経外科学
牛尾裕子 地域・老年看護学
中津井雅彦 AIシステム医学・医療研究教育センター
古賀道明 臨床神経学
安戸裕貴 小児科学
今城靖明 整形外科学
山下敦生 麻酔・蘇生学
橋本真一 光学医療診療部
平野 靖 医療情報部
枝國信貴 感染制御部
磯村聰子 地域・老年看護学講座
小林由紀 基礎検査学講座
山本美佐 病態検査学

霜仁会

井上祐介 周南支部

名誉会員

坂井田功 前 消化器内科学 教授
小林 誠 前 分子細胞生理学 教授
守田孝恵 前 地域・老年看護学 教授
弘田隆彦 山口県健康福祉部長

第5号議案 規則改正 (案)

1 山口大学医学会会則改定 (案)

現行

第24条 会議の議決は、すべて出席者の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長がこれを決める。ただし、総会において規則改正又は本会解散に関する事項を議決するときは、出席者の3分の2以上の賛成を必要とする。

改定案

第24条 本会に、総務幹事長を委員長とし、会長及び委員長が指名する委員等により構成する学術講演会実行委員会を置く。

第25条 会議の議決は、すべて出席者の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長がこれを決める。ただし、総会において規則改正又は本会解散に関する事項を議決するときは、出席者の3分の2以上の賛成を必要とする。

2 山口大学医学会内規改定 (案)

現行

第10条 賛助会員の会費は、会則第6条第4項の規定に関わらず、当分の間1か年1口以上とする。ただし、霜仁会については、複数口を納入する。

第11条 第7条に規定する学内評議員は、次に掲げる者とする。

(略)

第12条 第7条に規定する学外評議員は次に掲げる者とする。

(略)

第13条 この内規に定めるもののほか、入退会に関し必要な事項は、役員会及び評議員会の議を経て総会において決定する。

改定案

(削除)

第10条 第7条に規定する学内評議員は、次に掲げる者とする。

(省略)

第11条 第7条に規定する学外評議員は次に掲げる者とする。

(省略)

第12条 この内規に定めるもののほか、入退会に関し必要な事項は、役員会及び評議員会の議を経て総会において決定する。

3 中村賞内規改定 (案)

現行

山口大学医学会中村賞内規

第1条 この内規は、山口大学医学会会則第4条第2項の規定により、故中村正二郎山口大学長の遺志による奨学寄附金を基金として、山口大学医学会に学会賞の制度を設け、その授与に関し必要な事項を定めることを目的とする。

第2条 2 本賞の授賞の対象となる研究業績は、応募締切日から過去3年以内に公表された論文若しくは著書とし、共同研究業績も授賞対象とする。

第2条 3 既に、山口大学医学部同窓会霜仁会「霜仁会学術振興賞・社会活動部門賞」又は、山口大学大学院医学系研究科「いのちのために賞」を受賞したあるいは応募中のものは対象より除外する。

第3条 本賞に応募しようとする者は、次の必要書類等を作成し、毎年1月1日から3月末日迄に学会事務局を経て会長に提出するものとする。

- 一 業績審査願(様式2)1通
- 二 履歴書(様式3)1通
- 三 推薦書(自薦の場合は必要としない。)
- 四 業績別冊7部
- 五 業績内容の説明、1500字程度1通

改定案

山口大学医学会中村賞規定

第1条 この規定は、山口大学医学会会則第4条第2項により、故中村正二郎山口大学長の遺志による奨学寄附金を基金として、山口大学医学会に学会賞の制度を設け、その授与に関し必要な事項を定めることを目的とする。

第2条 2 本賞の授賞の対象となる研究業績は、応募開始日から過去3年以内に受理された応募者が筆頭著者の論文若しくは著書とし、共同研究業績も授賞対象とする。

第2条 3 既に、他の学会賞、山口大学医学部同窓会霜仁会「霜仁会学術振興賞・社会活動部門賞」又は山口大学大学院医学系研究科「いのちのために賞」を受賞あるいは応募中のものは対象より除外する。

第3条 本賞に応募しようとする者は、次の必要書類等を作成し、毎年1月1日から3月末日迄に学会事務局を経て会長に提出するものとする。

- 一 業績審査願1通
- 二 履歴書1通
- 三 推薦書(評議員による他薦)
- 四 業績別冊7部
- 五 業績内容の説明、1600字以内1通
- 六 共著者全員の署名

第4条2 審査は翌年度の第一回総会開催日の約1ヶ月前までに終了するものとする。
 第5条 本賞の受賞者には、別紙(様式1)による表彰状及び奨励金を授与して表彰する。
 第5条2 本賞の授与は毎年第一回の総会において行う。

附則

この内規は、昭和53年7月30日から施行し、昭和53年7月30日から適用する。

附則

このなお、従前の山口大学医学会中村賞内規は、平成8年7月27日から施行する。

附則

この内規は、平成10年7月4日から施行する。

附則

この内規は、平成16年7月17日から施行する

附則

この内規は、平成19年7月14日から施行する。

附則

この内規は、平成21年7月18日から施行する。

第4条2 審査は総会開催日の約1ヶ月前までに終了するものとする。

第5条 本賞の受賞者には、表彰状及び奨励金を授与して表彰する。

第5条2 本賞の授与は総会において行う。

第6条 本賞の受賞者は、授賞の対象となった研究業績を山口大学医学会学術講演会で発表するものとする。

附則

この規定は、令和3年10月10日から施行する。なお、従前の山口大学医学会中村賞内規は廃止する。

→

4 小西賞改定 (案)

現行

山口大学医学会小西賞内規

第1条 この内規は、山口大学医学会会則第4条第2項の規定により、小西俊造元山口大学長の厚志による寄付金を基金として、山口大学医学会に学会賞の制度を設け、その授与に関し必要な事項を定めることを目的とする。

第2条2 本賞の授賞の対象となる研究業績は、応募締切日から過去3年以内に公表された論文若しくは著書とし、共同研究業績も授賞の対象とする。

第2条3 既に、山口大学医学部同窓会霜仁会「霜仁会学術振興賞・社会活動部門賞」又は山口大学大学院医学系研究科「いのちのために賞」を受賞したあるいは応募中のものは対象より除外する。

第3条 本賞は、会長が評議員に候補者の推薦を依頼する。

第3条2 推薦者においては推薦書を、また被推薦者においては次の必要書類等を作成し毎年1月1日から3月末日迄に学会事務局を経て会長に提出するものとする。

一 業績審査願 (様式2)1通

二 履歴書 (様式3)1通

三 業績別冊7部(推薦書に記載した業績のほか、この業績に関する過去5年以内に発表された業績も含む。)

四 業績内容の説明、1600字以内1通(推薦書に記載した業績を過去5年以内の臨床業績と関連させて記載すること。)

改定案

山口大学医学会小西賞規定

第1条 この規定は、山口大学医学会会則第4条第2項により、小西俊造元山口大学長の厚志による寄付金を基金として、山口大学医学会に学会賞の制度を設け、その授与に関し必要な事項を定めることを目的とする。

第2条2 本賞の授賞の対象となる研究業績は、応募開始日から過去3年以内に受理された応募者が筆頭著者の論文若しくは著書とそれに関する過去5年以内に発表された論文若しくは著書とし、共同研究業績も授賞の対象とする。

第2条3 既に、他の学会賞、山口大学医学部同窓会霜仁会「霜仁会学術振興賞・社会活動部門賞」又は山口大学大学院医学系研究科「いのちのために賞」を受賞したあるいは応募中のものは対象より除外する。

第3条 本賞に応募しようとする者は、次の必要書類等を作成し、毎年1月1日から3月末日迄に学会事務局を経て会長に提出するものとする。

削除

一 業績審査願 1通

二 履歴書 1通

三 推薦書(評議員による他薦)

四 業績別冊7部(推薦書に記載した業績のほか、この業績に関する過去5年以内に発表された業績も含む(5篇以内)。)

五 業績内容の説明、1600字以内1通(推薦書に記載した業績を過去5年以内の臨床業績と関連させて記載すること。)

第4条2 審査は、翌年度の第一回総会開催日の約1ヶ月前までに終了するものとする。

第5条 本賞の受賞者には、別紙(様式1)による表彰状及び奨励金を授与し表彰する。

第5条2 本賞の授与は、毎年第一回の総会において行う。

第6条 本賞の受賞者は、授賞の対象となった研究業績の要旨を山口大学医学会で発表するものとする。

第7条 本賞の運営を円滑に行うため、当分の間、審査委員会とは別に会長が委嘱する評議員若干名による推薦委員会を設け候補者若干名を推薦することができる。

附則

この内規は、昭和59年9月12日から施行し、昭和59年9月12日から適用する。

附則

この内規は、平成8年7月27日から施行する。

附則

この内規は、平成10年7月4日から施行する。

附則

この内規は、平成16年7月17日から施行する。

附則

この内規は、平成19年7月14日から施行する。

附則

この内規は、平成21年7月18日から施行する。

附則

この内規は、令和2年10月11日から施行する。

六 共著者全員の署名

第4条2 審査は総会開催日の約1ヶ月前までに終了するものとする。

第5条 本賞の受賞者には、表彰状及び奨励金を授与し表彰する。

第5条2 本賞の授与は、総会において行う。

第6条 本賞の受賞者は、授賞の対象となった研究業績の要旨を山口大学医学会学術講演会で発表するものとする。

削除

附則

この規定は、令和3年10月10日から施行する。なお、従前の山口大学医学会小西賞内規は廃止する。

第6号議案 令和3年度会計予算(案)

令和3年度予算案(一般会計)

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

収入

	予算額	前年度 予算額	増減
会費	3,700,000	3,545,000	155,000
山口医学広告代	200,000	240,000	△ 40,000
山口医学投稿料	1,029,000	1,500,000	△ 471,000
複写権使用料	105,000	90,000	15,000
霜仁会助成金	725,000	725,000	0
山口県医師会助成金	500,000	500,000	0
事務消耗品代	1,500	1,000	500
利息	500	1,000	△ 500
収入計【A】	6,261,000	6,602,000	△ 341,000

支出

	予算額	前年度 予算額	増減
山口医学印刷費	2,100,000	2,500,000	△ 400,000
学会費	150,000	150,000	0
奨励賞副賞費	40,000	40,000	0
人件費	3,056,000	3,056,000	0
法定福利費	24,000	30,000	△ 6,000
消耗品費	35,000	50,000	△ 15,000
通信費	210,000	200,000	10,000
印刷代	200,000	200,000	0
会議費	0	0	0
講演料	250,000		250,000
講演者交通費	100,000		100,000
予備費	96,000	376,000	△ 280,000
支出計【B】	6,261,000	6,602,000	△ 341,000
当期収支差額【A-B】	0	0	0

【令和3年度役員】

会 長 篠田 晃
副 会 長 野垣 宏
総務幹事 山崎隆弘
鶴田良介
齊田菜穂子

山口医学編集幹事 白澤文吾
矢野雅文
濱野公一
西川 潤
福本陽平
長 福子
柴崎 瞳

会計監事
職 員

【令和3年度評議員】

賛助会員

松本直晃	周防大島町立大島病院	南園宗子	サンボプラ病院
馬場良和	周東総合病院	山下晃生	宇部記念病院
板垣達則	光市立大和総合病院	尾中宇蘭	尾中病院
桑田憲幸	光市立光総合病院	梶原浩司	宇部西リハビリテーション病院
橋谷田博	周南記念病院	田口敏彦	山口労災病院
山本憲男	徳山医師会病院	藤岡顕太郎	山陽小野田市市民病院
岡 芳彦	徳山病院	村松慶一	長門総合病院
杉尾嘉嗣	鼓ヶ浦こども医療福祉センター	村田高茂	岡田病院
武藤正彦	山口県立総合医療センター	齋木泰彦	斎木病院
豊田秀二	三田尻病院	亀田秀樹	都志見病院
城甲啓治	済生会山口総合病院	吉富崇浩	下関市立豊田中央病院
末兼浩史	総合病院山口赤十字病院	中司謙二	済生会豊浦病院
柴田大明	柴田病院	林 弘人	関門医療センター
調 恒明	山口県環境保健研究センター	田中雅夫	下関市立市民病院
藤井裕之	小郡第一総合病院	山下智省	下関医療センター
三好正規	阿知須共立病院	大藪靖彦	王司病院
西田一也	阿知須同仁病院	宮内文久	愛媛労災病院
亀井治人	山口宇部医療センター	大蔵隆文	市立八幡浜総合病院
清水昭彦	宇部興産中央病院	橋本治久	宇和島市立吉田病院
延谷壽夫	シーサイド病院	永田 泉	小倉記念病院
橋本 隆	高嶺病院		

霜 仁 会

福本陽平	霜仁会会長	船津直彦	防府支部	本間喜一	美祢支部
福田進太郎	霜仁会副会長	齋木 淳	長門支部	長岡 榮	下関支部
藤村嘉彦	霜仁会副会長	中村勝昭	萩支部	吉田智治	北九州支部
増田光家	岩国支部	福田信二	宇部支部	西村新吉	山陰支部
新谷 清	柳井支部	瀬戸信夫	小野田支部		
中村 洋	山口支部	民谷正彰	厚狭支部		

名誉会員

山口大学医学部・附属病院名誉教授

麻上千鳥	大林雅之	佐々木功典	中澤 淳	福本哲夫	毛利 平
東 玲子	大庭雄三	篠崎文彦	中澤晶子	福本陽平	森松光紀
石川敏三	岡 正朗	清水昭彦	中西 敬	藤宮龍也	山内寿夫
石原得博	岡 芳知	鈴木倫保	中村和行	古川 漸	山口和人
市原清志	沖田 極	清 俊夫	中村彰治	芳原達也	山田 治
伊藤治英	長 琢朗	関谷 透	西田輝夫	前川剛志	山田通夫
乾 誠	加藤 紘	高橋正紘	服部葉月	正村啓子	山本きよみ
井上裕二	神谷 晃	高橋睦夫	服部幸夫	松崎益徳	吉田謙一
岩田隆子	河合伸也	田口敏彦	原田規章	松田昌子	米田純子
岩本美江子	河野道生	竹尾和典	日野田裕治	松永尚文	渡邊義文
上山吉哉	楠川禮造	田中満由美	廣瀬春次	松本 昇	渡部省二
江里健輔	神代 昭	常岡英弘	深川ゆかり	武藤正彦	
大田民男	坂部武史	友永 進	福田敏宏	村上 恵	
河村康明	山口県医師会	黒川 泰	宇部市医師会		

医学部

教授

中村教泰 器官解剖学
 篠田 晃 神経解剖学
 美津島大 神経生理学
 清木 誠 システムズ再生・病態医化学
 中井 彰 医化学
 朝霧成挙 薬理学
 池田栄二 病理形態学
 伊藤浩史 分子病理学
 白井睦訓 ゲノム・機能分子解析学
 浅井義之 システムバイオインフォマティクス
 田邊 剛 公衆衛生学・予防医学
 高瀬 泉 法医学
 玉田耕治 免疫学
 白澤文吾 医学教育学
 高見太郎 消化器内科学
 矢野雅文 器官病態内科学
 神田 隆 臨床神経学
 松永和人 呼吸器・感染症内科学
 中川 伸 高次脳機能病態学
 長谷川俊史 小児科学
 濱野公一 器官病態外科学
 永野浩昭 消化器・腫瘍外科学
 坂井孝司 整形外科学
 下村 裕 皮膚科学
 松山豪泰 泌尿器科学
 木村和博 眼科学
 山下裕司 耳鼻咽喉科学
 伊東克能 放射線医学
 田中秀和 放射線腫瘍学
 杉野法広 産科婦人科学
 松本美志也 麻酔・蘇生学

准教授

岸 博子 分子細胞生理学
 藤本充章 医化学
 崔 丹 病理形態学
 小賀厚徳 分子病理学
 長谷川明洋 ゲノム・機能分子解析学
 佐古田幸美 免疫学
 桂 春作 医学教育学
 泉 友則 消化器内科学
 小林茂樹 器官病態内科学
 太田康晴 病態制御内科学
 松原敏郎 高次脳機能病態学
 美甘章仁 器官病態外科学
 白石晃司 泌尿器科学
 菅原一真 耳鼻咽喉科学
 古川又一 放射線医学
 田村博史 産科婦人科学
 野村貞宏 脳神経外科学
 末廣 寛 臨床検査・腫瘍学
 藤田 基 救急・総合診療医学
 平野綱彦 呼吸器・感染症内科
 高須啓之 形成外科
 飯田靖彦 手術部

三島克章 歯科口腔外科学
 山崎隆弘 臨床検査・腫瘍学
 鶴田良介 救急・総合診療医学
 石田 博 医療情報判断学
 北原隆志 臨床薬理学
 奥田昌之 機械工学分野
 田中愛子 基礎看護学
 安達圭一郎 基礎看護学
 山勢博彰 臨床看護学
 山根俊恵 臨床看護学
 齊田菜穂子 臨床看護学
 村上京子 母子看護学
 伊東美佐江 母子看護学
 堤 雅恵 地域・老年看護学
 永田千鶴 地域・老年看護学
 野垣 宏 地域・老年看護学
 野島順三 基礎検査学
 西川 潤 基礎検査学
 河野裕夫 基礎検査学
 下川元継 基礎検査学
 田中伸明 病態検査学
 湯尻俊昭 病態検査学
 山本 健 病態検査学
 中津井雅彦 AIシステム医学・医療研究教育センター
 高崎彰久 医療の質・安全管理部
 黒川典枝 医療人育成センター
 裕 彰一 先端がん治療開発学
 川井元晴 神経・筋難病治療学

若松弘也 集中治療部
 末岡幸太郎 総合周産期母子医療センター
 星井嘉信 病理診断科
 井岡達也 腫瘍センター
 瀬川 誠 漢方診療部
 丸本芳雄 臨床研究センター
 山口道也 医療の質・安全管理部
 宮崎睦子 医療人育成センター
 幸田恭治 薬剤部
 生田奈美可 基礎看護学
 田戸朝美 臨床看護学
 戸部郁代 母子看護学
 亀崎明子 母子看護学
 柳井章江 基礎検査学
 山城安啓 病態検査学